

#02 JoytokeyでGoogle音声検索

2019/4/16

情報ボランティア障害者支援の会
Sさんサポート・プロジェクト

2-1 キーボード/マウスをうまく使えない→課題解決について

任天堂SWITCHのJoy-Com

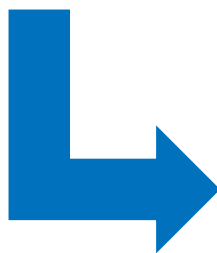
Joy-ComをWindows10 PCにBluetooth接続



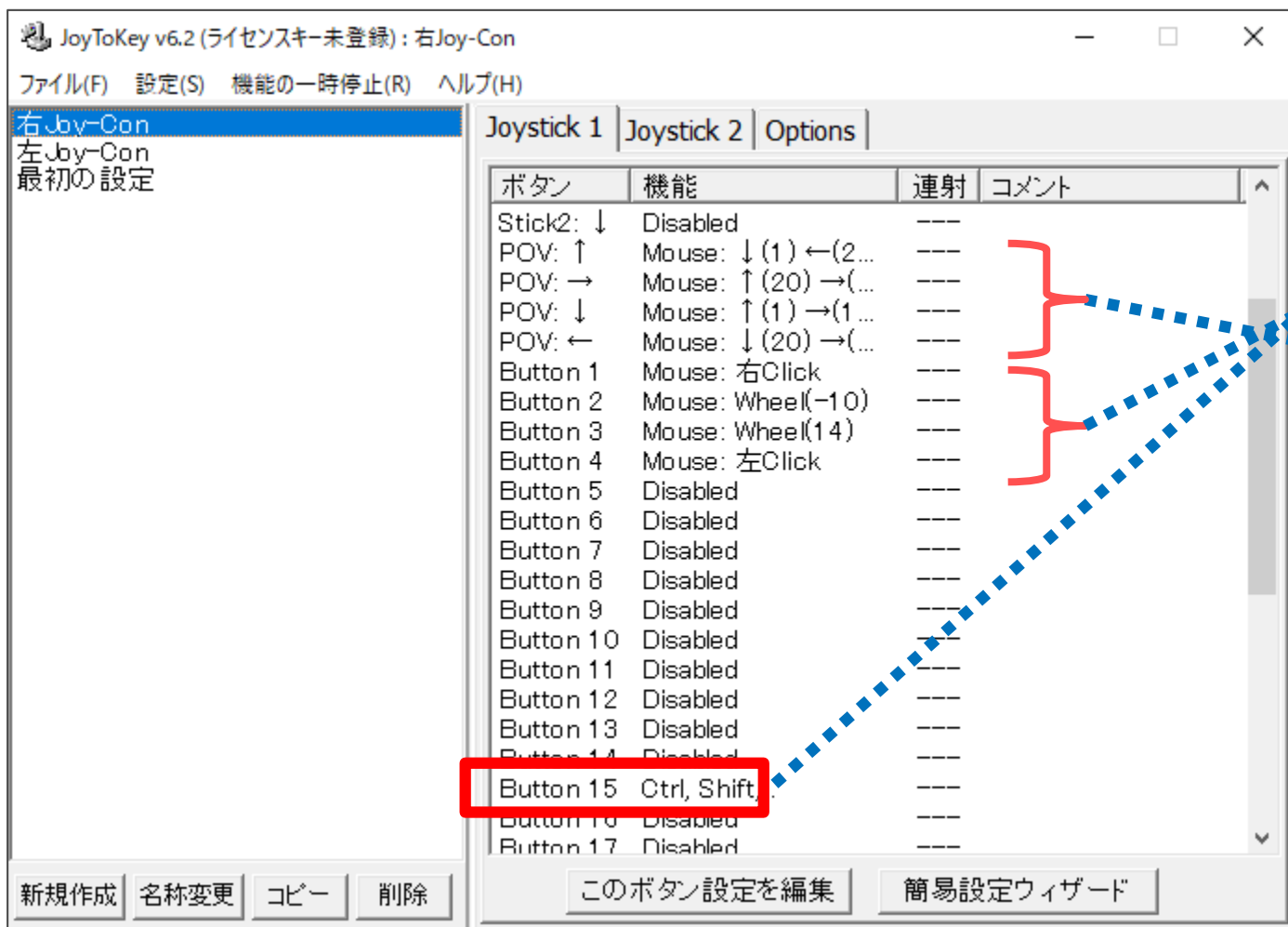
「JoyToKey」

キーボード入力変換アプリ

<https://joytokey.net/ja/download>



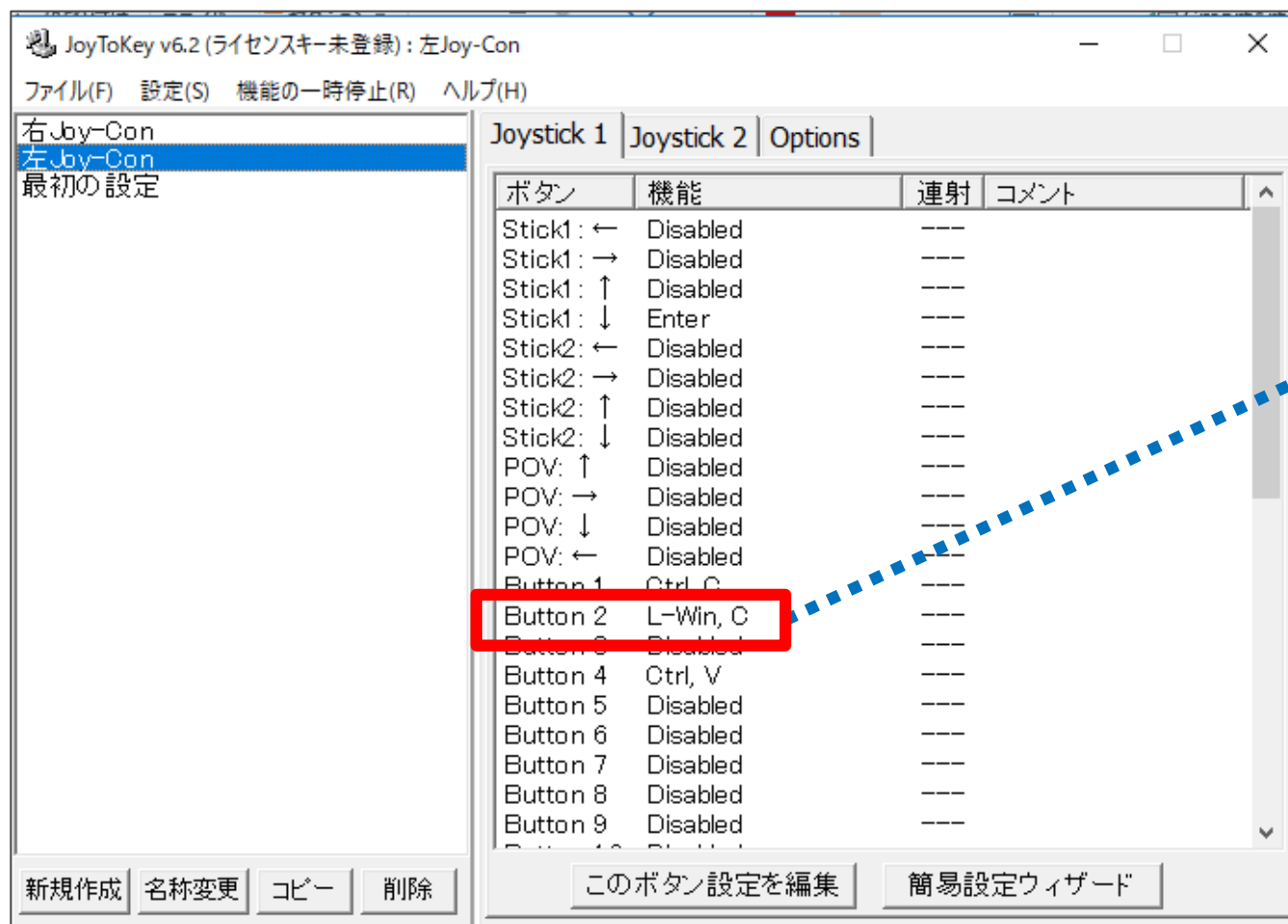
2-2 右手Joy-Conでマウス操作・ボタン15でGoogle音声検索を利用



Y:左クリック
A:右クリック
X:上スクロール
B:下スクロール

ボタン15:Ctrl+Shift+. でGoogle音声検索

2-3 左手Joy-Conでボタン2をCortana音声検索



ボタン2: Winキー+CでCortana音声検索

2-4 PCとJoy-ComをBluetoothで接続する



- スタート>設定からデバイスへ



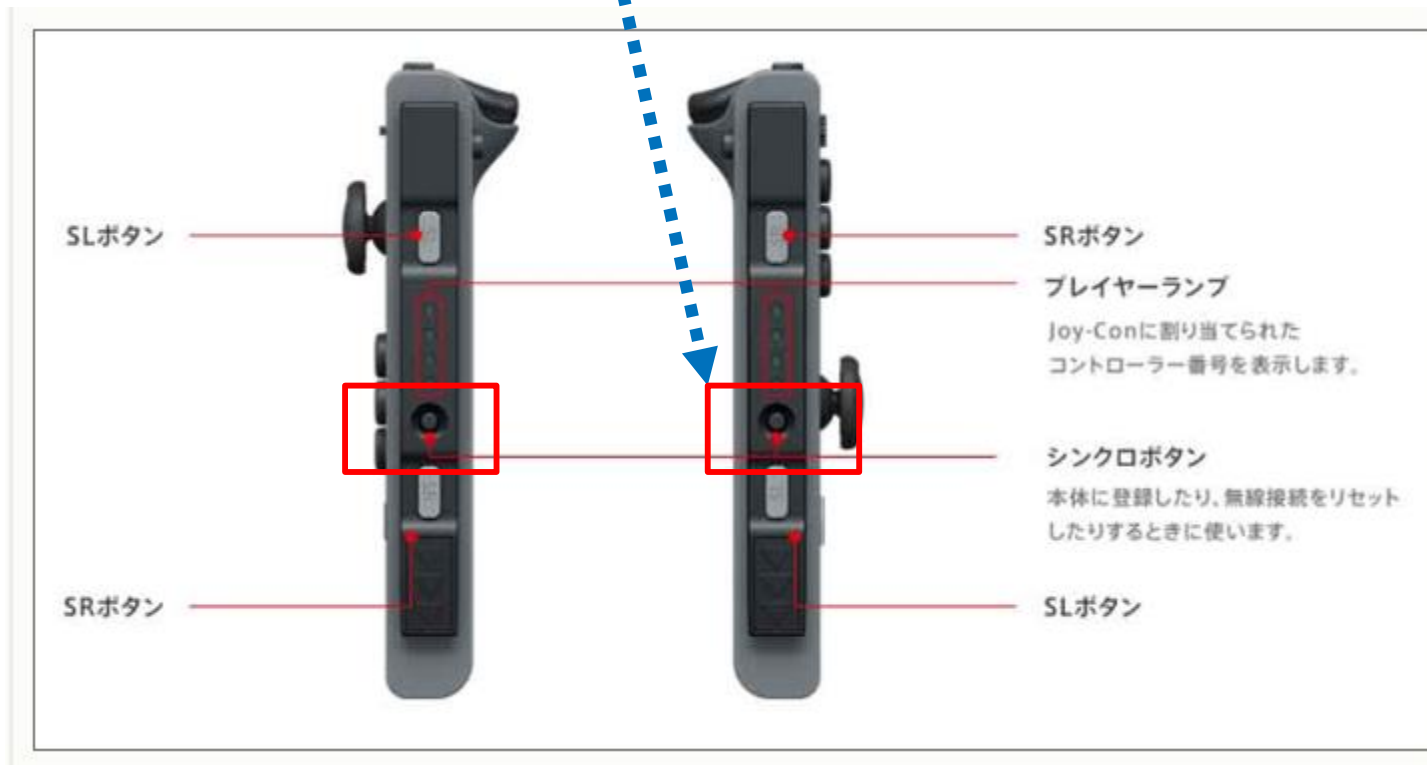
- Bluetoothをオン
- Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する

2-5 Bluetoothまたはその他のデバイスで接続待ち受け状態にする



2-6 Joy-Conの接続

- Joy-Con 側面の「シンクロボタン」を長押ししてプレーヤランプを点滅させる
- 点滅している状態でもう一度シンクロボタンを押すと点滅が消え、接続も解除される



- PC画面にJoy-Con(L)、 Joy-Con(R)が表示されるので選択する
- 登録は1つずつ行う

2-7 ペアリング・接続

- ・登録完了すると「接続済み」か「ペアリング済み」になる
- ・「接続済み」は使える状態
- ・「ペアリング済み」はシンクロボタンを長押ししてプレイヤーランプを点滅させてから、なにかのボタンを押せば「接続済み」になる

Bluetooth とその他のデバイス



Bluetooth またはその他のデバイスを追加する

Bluetooth



オン

"DESKTOP-9OFININ" として発見可能になりました

マウス、キーボード、ペン



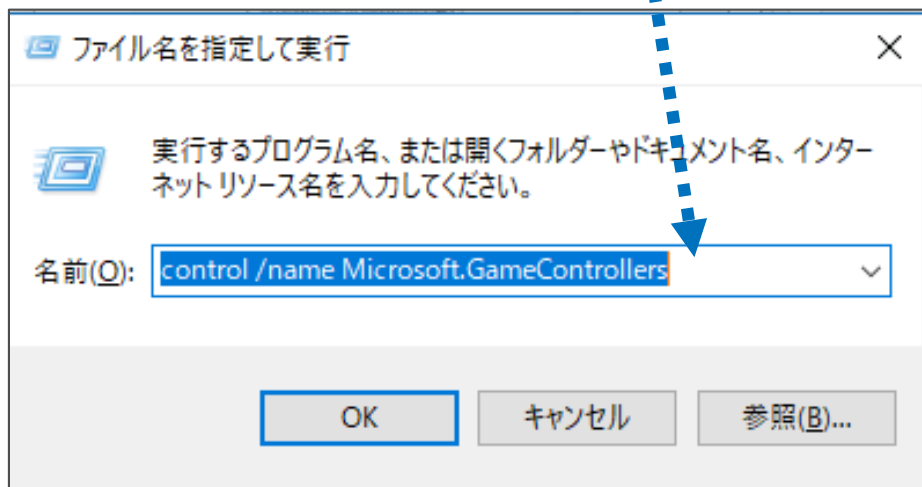
Joy-Con (L)
ペアリング済み



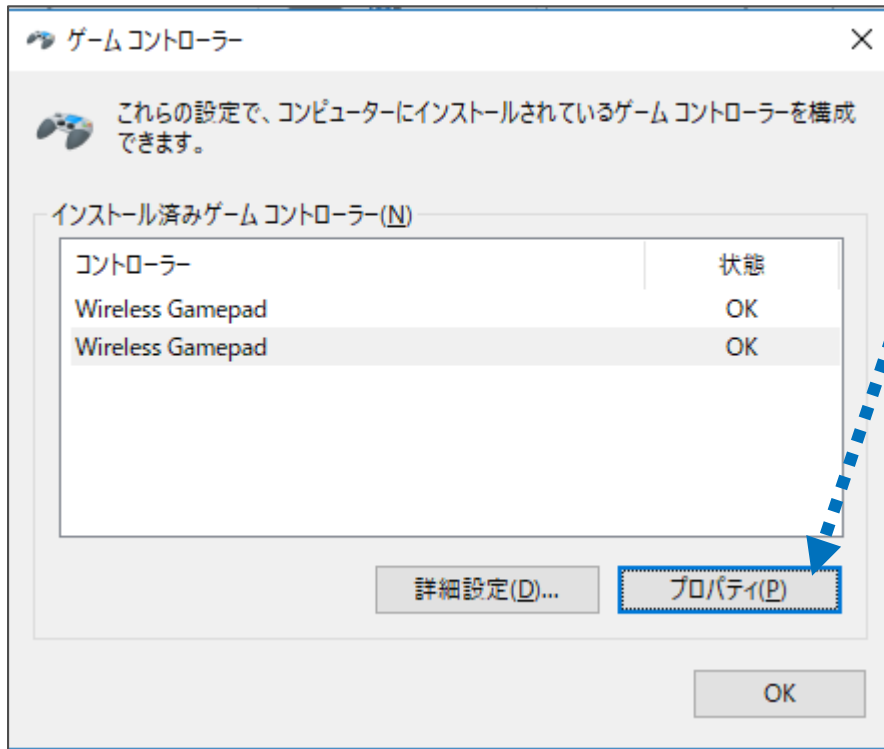
Joy-Con (R)
接続済み

2-8 ゲームコントローラの設定から入力テスト

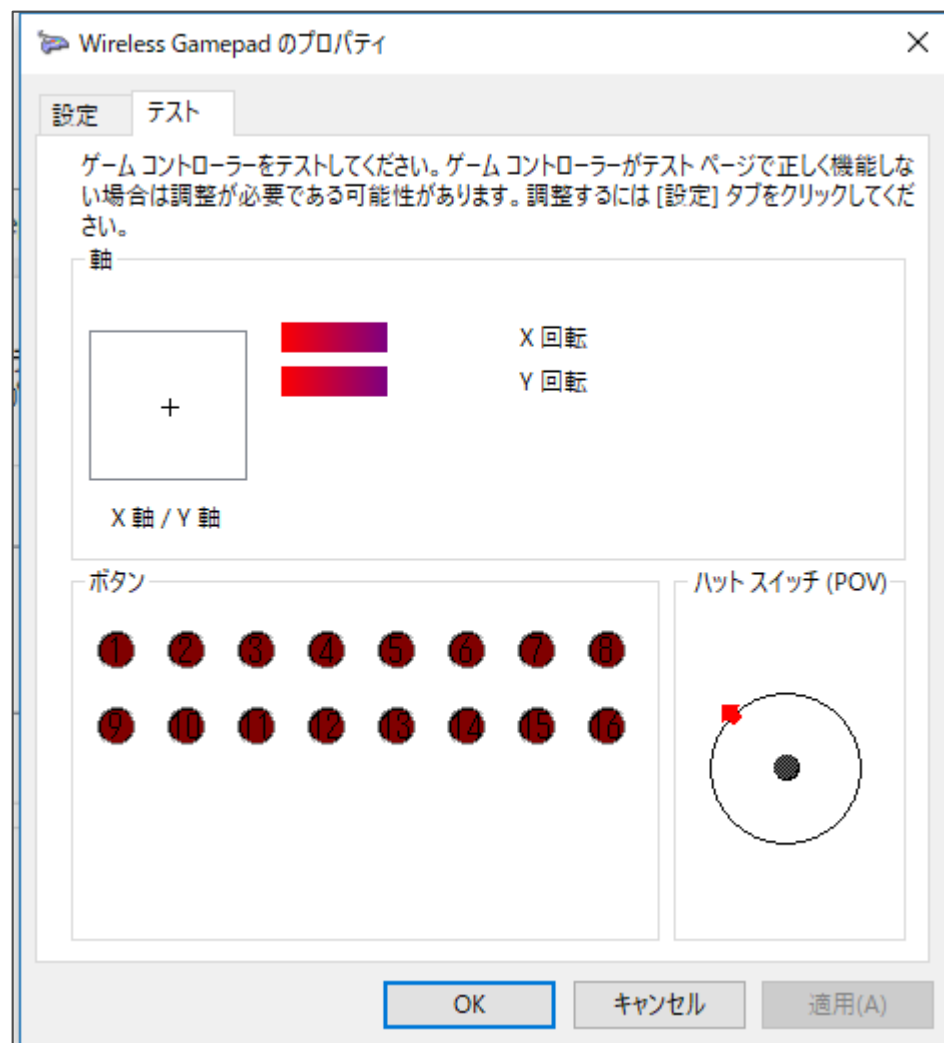
- キーボードの「Win」キーと「R」キーを同時に押すとファイル名を指定して実行というダイアログがでる
- 「control /name Microsoft.GameControllers」と入力でゲームコントローラが起動する



- Wireless GamepadがJoy-Conなので、そのプロパティを開けば入力テストができる



2-10 アナログスティックの入力が8方向しかできない

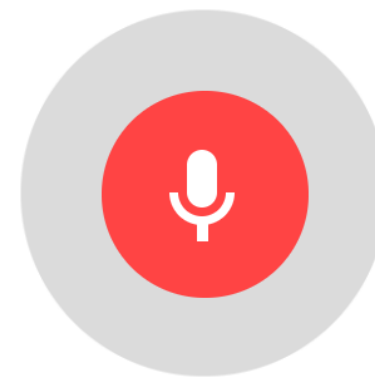


2-11 Googleを聞き取りモードで開く

Google検索窓にカーソルを置いて
Ctrl+Shift+. : Googleを聞き取りモードで開く



お話してください...



2-12 Cortanaを聞き取りモードで開く

Winキー+C: Cortanaを聞き取りモードで開く

組み合わせるキー	動作
[Space]	キーボード切り替え（言語とレイアウト）
[Ctrl] + [Space]	前回のキーボードレイアウトに戻る
[Shift] + [Space]	キーボード切り替え（言語とレイアウト）逆順
[A]	アクションセンター
[B]	通知領域アイコン選択
[Alt] + [B]	ブロードキャストの開始/中断（ゲームモード）
[Ctrl] + [Shift] + [B]	ディスプレイドライバーのリセット
[C]	Cortanaを聞き取りモードで開く（オプション）
[Ctrl] + [C]	カラーフィルターのオン/オフ
[Shift] + [C]	チャームメニューを開く
[D]	ウィンドウを最小化してデスクトップ表示

JoyToKeyを自動で起動する

2019/4/16

情報ボランティア障害者支援の会
Sさんサポート・プロジェクト

2-13 Windows 10で自動的に起動するように設定

(1) コルタナで → タスク スケジューラを検索・起動する

「タスクの作成」からウィザードに従って、

- ・ タスク名（例えば「JoyToKey」）を入力
- ・ トリガは「ログオン時」を選択
- ・ 操作は「プログラムの開始」を選ぶ
- ・ 動作は JoyToKey.exe のファイルを選択し、タスク作成を完了させる

その後、一覧から作成したタスクを選び、「最上位の特権で実行する」をチェック。

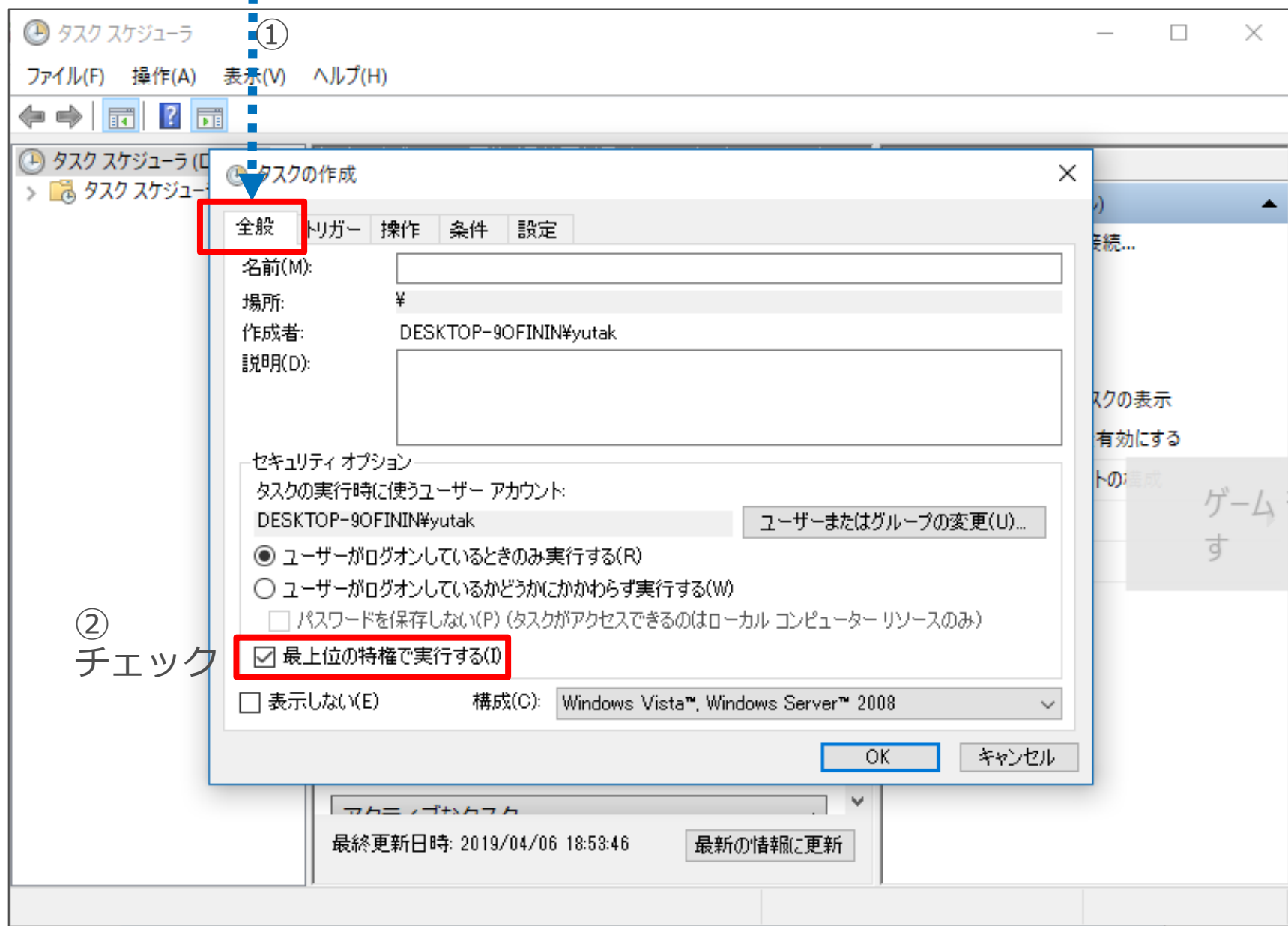
他にも、設定タブを開き、「タスクを停止するまでの時間」や「要求時に実行中のタスクが終了しない場合、タスクを強制的に停止する」などもOFFにしておく

これで、JoyToKey がログオン時に管理者権限で自動的に実行されるようになる

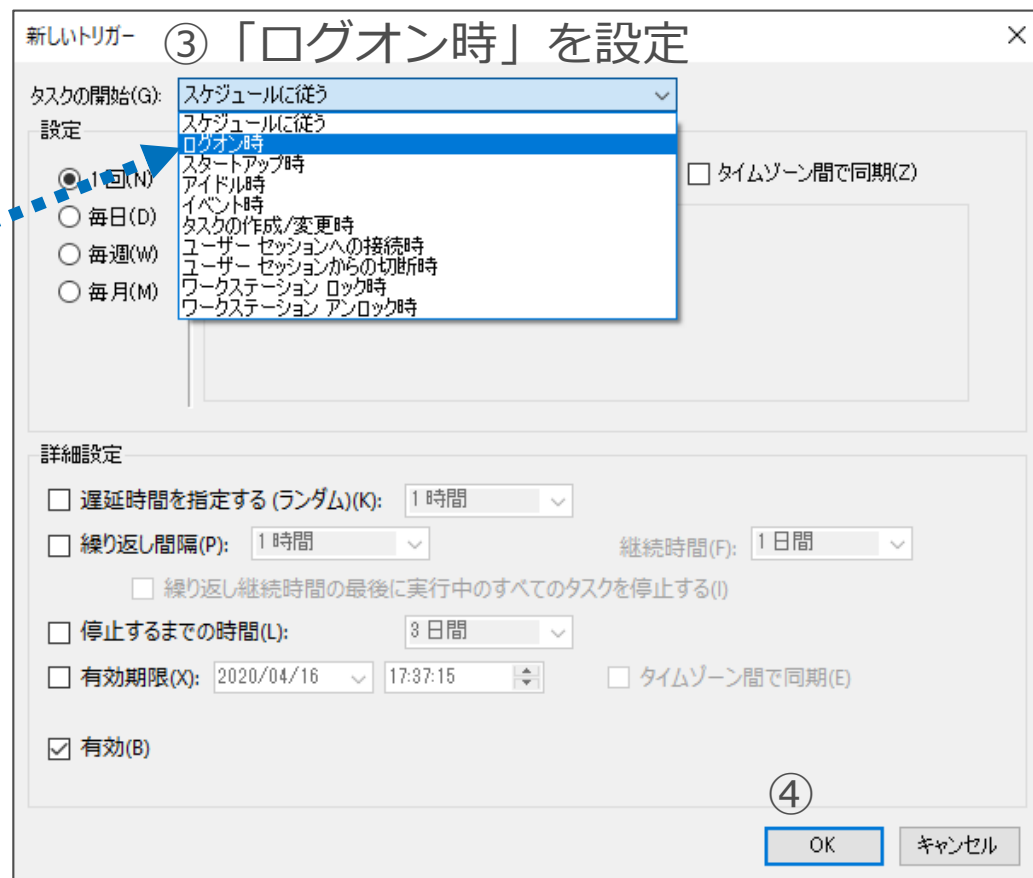
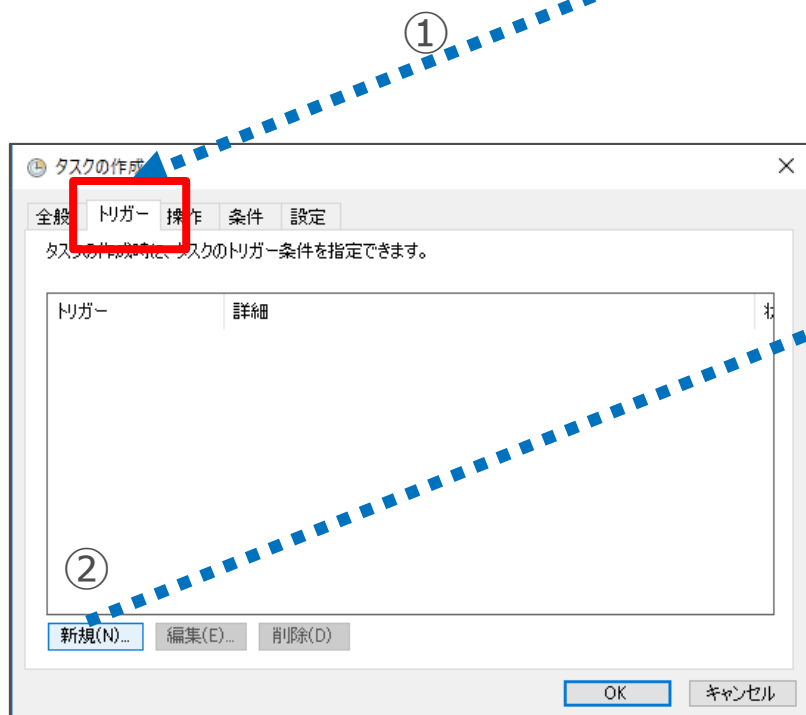
2-14 タスクスケジューラ起動>タスクの作成

The screenshot shows the Windows Task Scheduler application window. The title bar reads "タスク スケジューラ". The menu bar includes "ファイル(F)", "操作(A)", "表示(V)", and "ヘルプ(H)". The left sidebar shows "タスク スケジューラ (ローカル)" expanded to "タスク スケジューラ ライブラリ". The main pane displays the "タスク スケジューラの概要" (Task Scheduler Overview) section, which includes a clock icon and text explaining that tasks can be scheduled to run automatically. Below this is the "タスクの状態" (Task Status) section, showing a filter for "過去 24 時間以内" (Last 24 hours) and a summary: "要約: 合計 0 - 実行中 0、成功 0、停止 0、失敗 0". At the bottom, there is a table with columns for "タスク名" (Task Name) and "実行結果" (Execution Result). The right-hand pane, titled "操作" (Operations), lists various actions, with "タスクの作成..." (Create Task...) highlighted by a red rectangle. A blue dashed arrow with a circled "1" points from the title bar area to this highlighted option. The bottom of the window shows the "最終更新日時: 2019/04/06 18:53:46" (Last updated: 2019/04/06 18:53:46) and a "最新の情報に更新" (Update information) button.

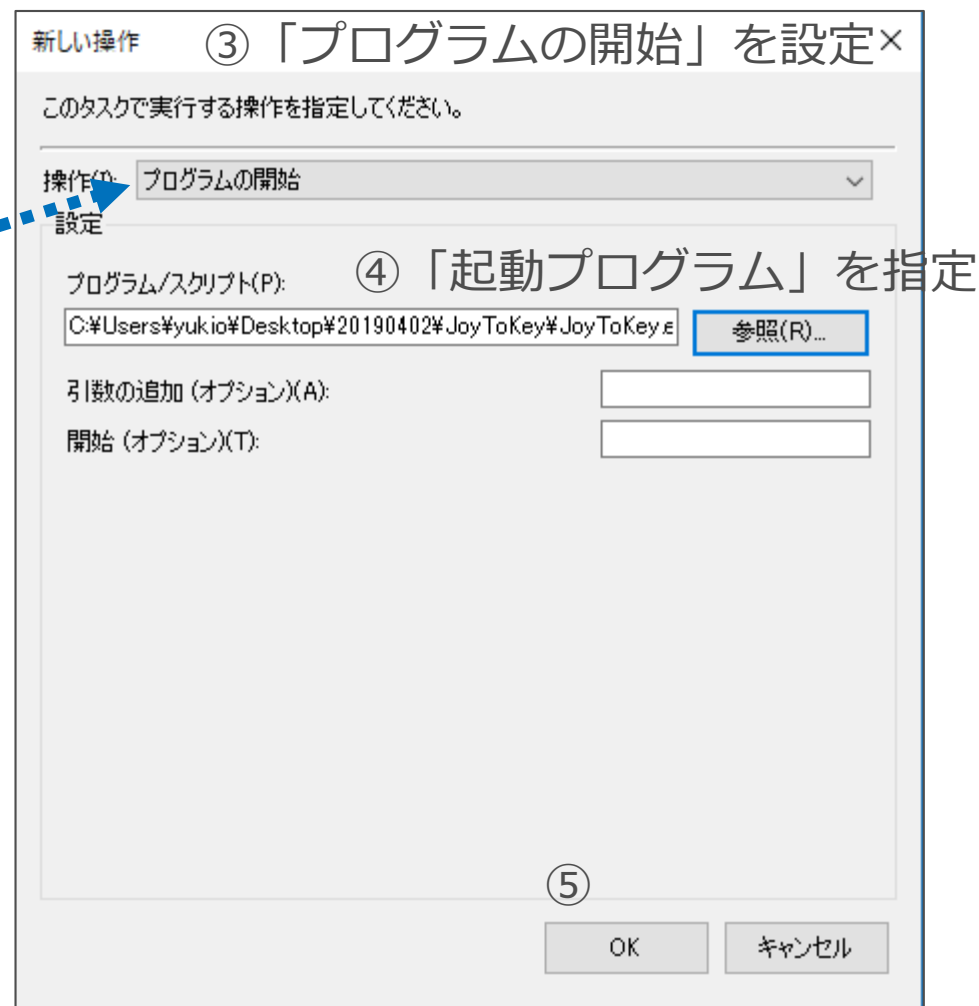
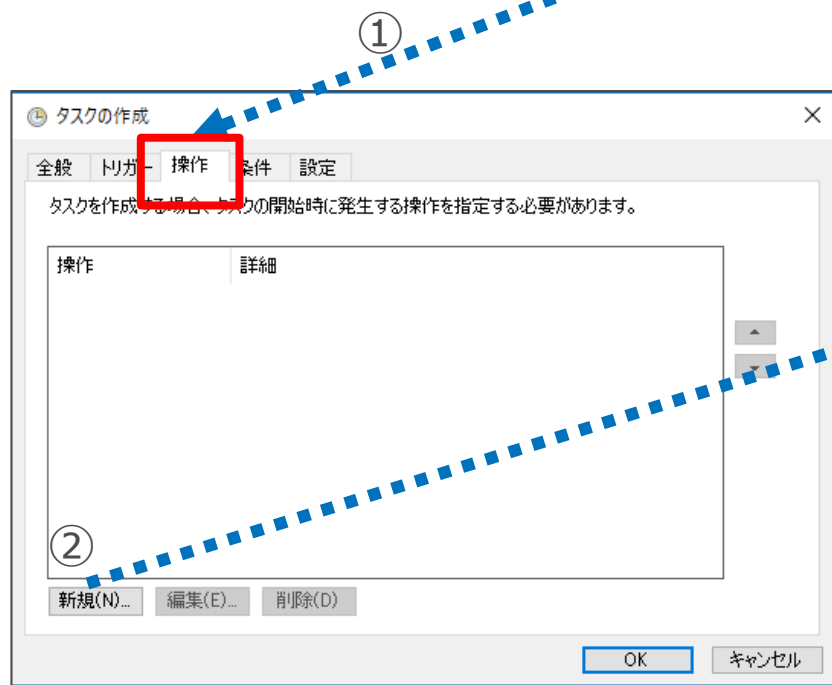
2-15 タスクスケジューラ 全般を設定



2-16 タスクスケジューラ トリガーを設定



2-17 タスクスケジューラ 操作を設定



*これで再起動すると自動的に「Joytokey」が起動する